


平成31年 4月 1日

(宛名) 野田市議会議員

会 派 名 市民ネットワーク
経 理 責 任 者 名 小室 美枝子 

野田市政務活動費収支報告書

次のとおり平成30年度野田市政務活動費に係る収入及び支出について報告します。

- 1 収 入
政務活動費 225,000 円
- 2 支 出

(単位：円)

科 目	金 額	備 考
調査研究費	0	
研 修 費	146,502	① 政策力アップ基礎講座 IN 仙台 ② 新地方公会計制度の基礎知識 ③ 財政の質問ポイント
広 報 費	0	
広 聴 費	0	
資料作成費	1,448	複写機使用料
資料購入費	19,664	障害者総合支援法事業者ハンドブック 報酬編 他
備品購入費	0	
その他の経費	6,458	インクカートリッジ代
合 計	174,072	

- 3 残 額 50,928 円

31.4.-1

野田市

① 市民ネットワーク H30 (2 日間)

(別紙 3)

旅 費 支 出 内 訳 書

会派名 市民ネットワーク

視 察 日	平成 30 年 11 月 25 日 (日) ~ 平成 30 年 11 月 26 日 (月) 2 日間					
視察場所	TKP 仙台カンファレンスセンター					
調査事項	政策力アップ基礎講座 IN 仙台 ① 上水道の基礎 ② 下水道の基礎 ③ 広域行政とこれからの自治体経営 ④ 官民連携、PFI、PPPについて					
参加人員 1 人	支 出	内 訳			領収書	チケット
	60,000	受講料	15,000 円	× 4 講座	○	No 1- 1
	720	振込手数料	720 円			
11月25日	463	東武7-パ ンパー ライン乗 車券	463 円	× 1 人 (運河 ~ 大宮)		
	5,620	JR乗車券	5,620 円	× 1 人 (大宮 ~ 仙台)		
	4,740	新幹線やま びこ125号	4,740 円	× 1 人 (大宮 ~ 仙台)	○	No 1- 2
	5,600	宿泊代	5,600 円	× 1 人 (1人分)	○	No 1- 3
小計	77,143					
11月26日	5,620	JR乗車券	5,620 円	× 1 人 (仙台 ~ 大宮)		
	4,540	新幹線やま びこ150号	4,540 円	× 1 人 (仙台 ~ 大宮)	○	No 1- 2
	463	東武7-パ ンパー ライン乗 車券	463 円	× 1 人 (大宮 ~ 運河)		
小計	10,623					
合 計	87,766					

キャッシュサービスご利用明細票

いつもご利用いただきまして
ありがとうございます。

ちば興銀

お取引種別	お取扱日	お取扱店	機番
振 込	30-11-22	211	53
お取引銀行	取引店番号	口座番号	
お取引紙幣枚数	お取引金額		円
7 50 2 0 0	¥60,000		
お取扱時間	*お取引後(領当)※※※※※※※※※※		
1253	おつり	¥9,280	
ご案内	手数料	¥720	

銀行
支店
シヤ)チホウキ インケンキユウカイ 様

野田議会 市民ネットワーク 000052
コムロ ミエコ 様
電話番号 04-7125-8539

お取引硬貨枚数		
500円	100円	50円
10円	5円	1円
お取引番号 008505		

印紙税申告納
付につき千葉県
税務署承認済

領 収 証

2018年11月15日

野田市議会 市民ネットワーク 小室美枝子様

金9,280円

ただし、乗車券類代
として、上記金額を受領しました。

本領収証は時間がたつと文字が薄くなる場合がありますので、
長期間保存する場合はコピーをお取り下さい。

印 紙 税 申 告 納
付 に つ き 茨 谷
税 務 署 承 認 済

東日本旅客鉄道株式会社
柏803 No.000002

印

① 研 修 費 (遊 1 - 3)

Receipt

領収書

野田市議会 市民ネットワーク

Mr. 小室 美枝子 様

Ms.

¥5,600

室番号 Room No. 424 (NDE)

ご到着日 Arr.Day 2018-11-25

ご出発日 Dep.Day 2018-11-26

ご宿泊日数 Nights 1泊

但

上記金額は、ご宿泊料金の前金としてお預かりいたしました。過不足は、ご出発の際、精算させていただきますので、フロント会計へお立ち寄りくださいますようお願いいたします。

The above amount has been received as a Deposit of room charge. Please check with cashier before your departure.



お問い合わせ先

Tel
Fax

コンフォートホテル仙台西口
022-217-7112
022-217-7113



発行No. 198402
No.201811250412 2018-11-25 16:58 8462 CA

<https://www.choice-hotels.jp/hotel/sendai-w/>
作成地: 株式会社グリーンズ 〒510-0067 三重県四日市市浜田町5-3

(別紙3)

②市民ネットワーク

旅費支出内訳書

会派名 市民ネットワーク

視察日	平成31年 1月 25日 (金)				1日間	
視察場所	アットビジネスセンター池袋駅前別館					
調査事項	自治体議員が知っておくべき「新地方公会計の基礎知識」IN東京 1. 新公会計制度を理解しよう 2. 官庁会計の決算と見方とチェックポイント 3. 新公会計制度の財務書類との見方とチェックポイント 4. 議会で活用しよう					
参加人員 1人	支出	内 訳			領収書	チケット
	25,108	受講料	25,108 円	× 1 人	○	No 2-1
1月25日	195	東武アーバンパーク ライン乗車券 (運河 ~ 柏)	195 円	× 1 人		
	550	JR乗車券 (柏 ~ 池袋)	550 円	× 1 人		
	550	JR乗車券 (池袋 ~ 柏)	550 円	× 1 人		
	195	東武アーバンパーク ライン乗車券 (柏 ~ 運河)	195 円	× 1 人		
合 計	26,598					

② 研 修 費 (No 2-1)

MIZUHO		みずほATMコーナー ご利用明細票	
ご利用ありがとうございます。		みずほ銀行	
内容をご確認のうえ、必ずお持ち帰りください。			
お取引日	振込・振替先の口座番号		
2019--1-17	[REDACTED]		
店番号	お取引口座番号		
-	*****		
振込手数料	お取引振込枚数 万円 五千円 千円	お取引金額	
108*	***	*****25,000	
お取引内容	お取引後残高		
電信振込	*****		
商号	利用手数料	お取扱店番号	オツリ**5,002
1253***		-032900-	10662323
現金感覚で使える、みずほJCBデビット取扱申請は窓口まで			
[REDACTED] 銀行			
[REDACTED] 支店			
[REDACTED] 様			
コムロ ミエコ 様			
野田市 津島 南町1-7			
04-7125-8539			
発信番号 81117032900007X			
8197	0006285406		

裏面にくみずほからのお知らせがあります。

お取扱店番号

(別紙3)

③ 市民ネットワーク

旅 費 支 出 内 訳 書

会派名 市民ネットワーク

視 察 日	平成 3 1 年 1 月 3 0 日 (水)			1.日間	
視察場所	TKP東京駅八重洲カフェレンスセンター				
調査事項	財政の質問ポイントIN東京 1. 議員が知っておくべき財政の話 基礎編1 2. 議員が知っておくべき財政の話 基礎編2				
参加人員 1人	支 出	内 訳		領収書	付 外
	30,648	参加費	30,648 円 × 1 人	○	№3-1
1月30日	195	東武アーバンパーク ライオン乗車券	(運 河 ~ 柏) 195 円 × 1 人		
	550	J R乗車券	(柏 ~ 東京) 550 円 × 1 人		
	550	J R乗車券	(東京 ~ 柏) 550 円 × 1 人		
	195	東武アーバンパーク ライオン乗車券	(柏 ~ 運 河) 195 円 × 1 人		
合 計	32,138				

② 研 修 費 (No 3-1)

キャッシュサービスご利用明細票

いつもご利用いただきまして
ありがとうございます。

ちば興銀

お取引種別	お取扱日	お取扱店 番号
振込	31-01-18	215 56
お取引銀行	取引店番号	口座番号

お取引紙幣枚数	お取引金額	円
万円: 3 0 0 千円: 1	¥30,000	

お取扱時間	*****	
1317	おつり	¥460
ご案内	手数料	¥648

銀行 支店
様

野田市議会 市民ネットワーク 000035

コムロ ミエコ 様

電話番号 04-7125-8539

お取引硬貨枚数		
500円	100円	50円
0	1	0
10円	5円	1円
8	1	3
お取引番号 008294		

印紙税申告納
付につき千葉県
税務署承認

⑤ 資料作成費(No 1)

領収証

野田市議会市民ネットワーク様 30年 6月 29日

¥ 564.-

但 20% 送料とし
上記正に領収いたしました

内訳

税抜金額

消費税額等 (%)

市民ネットワーク

〒260-0013 千葉県中央区中央4-
TEL 043(201)1051 FAX 04

平成30年6月定例会 一般質問時配付資料

納入通知書兼領収書

住所	野田市鶴奉7-1					
氏名	野田市議会 市民ネットワーク 様					
年度	30	会計	一般会計			
款	項	目	節	摘要	予算区分	調定番号
20	04	07	01	077	現年度	30061816
金額		884 円				
納期限		平成31年 4月 1日				
内容	複写機使用料6~3月分(市民ネットワーク)					
取扱課名		議会事務局				
上記のとおり納入してください。						
平成31年 3月26日		上記金額を領収しました。				
野田市長 鈴木 有		領収日付印				
<p style="text-align: center;">野 田 市</p> <p style="text-align: center;">収納金融機関</p>						

⑤資料購入費(№ 1)

領 収 証
野田市議会 市民ネットワーク 小室 美佐子様

2054号
2018年10月22日
— 内 訳 —

¥8,208-

現金

¥8,208

(内 消費税等 ¥608)
但し 書籍代として

上記金額正に領収致しました

株式会社 紀伊國屋書店 流山おおたかの森店
TEL 04-7156-6111 担当者 レジ担当者 0014-0012-#9811

障害者総合支援法 事業者ハンドブック 報酬編, 指定基準編

⑤資料購入費(№ 2)

ご利用明細票

お取扱日	店 番	取 扱 番 号
30-11-22	05642	A93160009
取 扱 店		ノタウメサトクンチ
払込口座		—
払込金額	*3,000	料 金 *80
振替受付票 払込みの証拠となるものですか ら大切に保存して下さい。 料金には、消費税等が含まれています。 (ゆうちょ銀行)		振替受付票 払込みの証拠となるものですか ら大切に保存して下さい。 料金には、消費税等が含まれています。 (ゆうちょ銀行)
入金額	*3,100	
おつり	*20	
はじめての投資信託を ゆうちょが応援します！		

印紙税申告納
付につき麹町
税務署承認済

① 食料購入費 (№ 3)

領収日 2019年01月18日
領収書No. 00121596463
(伝票 No. 00121596463)

領 収 書

野田市議会 市民ネットワーク 小野美子様

¥ 2, 3 7 6 -(税込)

(内 税抜 ¥2,200- 消費税 ¥176-)

但し、書籍代と記す。

書籍
2019年1月18日

上記正に領収いたしました 扱者 []
TSUTAYA流山店 04-7152-2201
千葉県流山市東深井258

② その他の経費 (№ 2)

野田市議会
市民ネットワーク様

領 収 証

2019年03月07日 (木)

¥ 6, 4 5 8 -

上記正に領収しました (消費税等 478円を含みます)
DCMホームック野田みずき店
電話 04-7121-2788
但し

担当者 []
0002-1542-4313

保管のお願い保管戴く場合は、印刷面を内側に折って保管願います

* 領収証明細 *
2019年03月07日 (木) 16:46 1500002

費No00000251

016 キヤノン 純正インク
合計 ¥6,458
(内税計 ¥478)
(税込計 ¥478)
お買上点数 1点



③資料購入費(No 4)

領 収 書

野田市議会 市民ネットワーク 様

2019年 3月 11日

¥ 6,000円

ただし、『週刊新社会』購読料
2018年6月～2019年3月分 (@ 600円)

野田市 [REDACTED] TEL 04-[REDACTED]

野田分局取扱者 [REDACTED]

(別紙5)

平成30年11月27日

野田市議会議長 鶴岡 潔 様

会 派 名 市民ネットワーク

代表者氏名 小室美枝子



出張調査報告書

調査のため出張しましたので、その概要を下記のとおり報告します。

記

1 出張者名 小室 美枝子

2 出張先及び研修名称等

(場 所) 宮 城 県 仙 台 市

(会 場) TKP仙台カンファレンスセンター

(研修会名) 地方議員研究会 政策力アップ基礎講座 I N仙台

一日目：午前 上水道の基礎 午後 下水道の基礎

二日目：午前 広域行政とこれからの自治体経営

午後 官民連携、PFI, PPPについて

3 出張期間

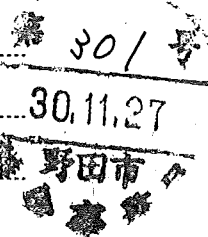
平成30年11月25日 ～ 平成30年11月26日

4 報 告

◇ 研修会等の状況

①開催時間 午前 10時 00分 ～ 午後4時 30分 (両日)

②講師等氏名 甲南大学経済学部 足立 泰美 准教授



◇ 参加の目的

現在、国会で審議されている水道法改正は、主に民営化を進める内容で

あることに危機感を持っている。この改定の背景として上下水道は多くの自治体が順次更新時期を迎える時期に来ているが、社会の変化に伴う上に財政的にも大きな課題を抱えている。水需要が減少する中で更新を進めることが可能なのか？市民生活に及ぼす影響が大きい上下水道事業であるだけに様々な策を講じるために学ぶ必要があると考えた。

また、広域行政や官民連携は今後の財政難に直面する自治体にとって必要な選択肢となりうることも考えられる。しかし、広域化や官民連携に適した分野はどのような分野であるのか、市民生活のニーズに対応しうる事業とはどのような事業であるのか等を調査すべきと考えた。加えて、もし官民連携等を実施する場合、議員としてのチェック機能を果たしていくための知識を得ることを目的とした。

◇ 会議の内容

一日目（午前）：上水道の基礎について

市民生活に最も重要なインフラの一つである上下水道の更新が迫っている。ここ数年、水道管の腐食等による破損事故が各地で見られるようになり、水道管の寿命が問題となっている。

制度の概要：安全な水を供給し資源としての水の確保を継続していかなければならない事業である中、高度経済成長期に整備された施設の更新が進んでいない。その背景が人口減少や生活スタイルの変化、節水機器の普及等による料金収入が減少する中での資産維持（基幹管路、浄水施設、配水施設）をどのように行っていくのか？

○人口・世帯・有収水量、水道管の老朽化（高度経済成長期に整備された管路の更新時期）、水道事業の料金収入の推移

○上水道と簡易水道の違い：簡易水道は上水道と比べて給水原価が高い一方、供給単価が低い（料金回収率が低い）

○簡易水道の地方財政措置

○一般会計繰出金に係る繰出基準

○上水道と簡易水道統合

会計体制： 法適用の場合、非適用の場合

将来の戦略：上水道と簡易水道の統合についての取り組みを紹介。事例

研究として奈良県をあげる。実態把握から判明した職員の配置の問題、技術力不足による課題から、大規模事業や一部事務組合等が実施する維持管理の支援や県との技術支援を行い、国への要望活動を検討をしている。

一日目（午後）：下水道の基礎について

地球温暖化による集中豪雨の増加等により、都市の浸水リスクが増大、局所的に集中豪雨による被害の増加。重要なライフラインへの被害であり、防災（減災）対策の推進からも下水道の果たす機能の確保が求められている。

下水道の概要：汚水の処理と雨水の排除による浸水の防除、生活環境の改善。水質の保全機能を果たす施設を運営する事業。しかし、処理区域内人口密度が低い公共下水道事業等で、必要な汚水処理費用を使用料収入で賄っている割合が低いのが現状である。

二つの会計制度：法適用・非適用ともに他会計補助金（繰入金）の割合が高い。公営企業会計制度の見直しと地方公会計の整備。しかし、財務書類の作成は進んでいるものの作成方式は複数あり、比較可能性の確保に課題がある。また、固定資産台帳の整備が進んでいない。公営企業会計の適用については、人口減少等による料金収入の減少、施設・設備の老朽化に伴う更新投資の増大など、公営企業を取り巻く経営環境は厳しさが増している。その先に財政マネジメントの取組が求められていて、公営企業会計の適用を推進している。下水道事業の指標の算式。

老朽化対策について：下水道事業の経営戦略

平成 28 年度から平成 30 年度までの間、集中的に経営戦略の策定を推進とある。（平成 32 年度までに策定率 100%）

下水道の広域化・最適化（1. 汚水処理施設の統廃合 2. 汚泥処理の共同化 3. 維持管理・事務の共同化 4. 最適化⇒事例：秋田県、山形県新庄市、佐賀県）

二日目（午前）：広域行政とこれからの自治体経営について

既存の自治体の単位を超えて事務事業を処理する仕組みであり、法人格を必要とするものから連携・協力して行うものまでさまざまな例がある。

⇒目的を達成するために最もふさわしい手法を選択することが要である。

広域化・共同化：土台となる法律を把握し、できることとできないこと

がある。共同処理制度について：それぞれの根拠法令、制度の概要、財源、活用実績について

広域化が進まない理由：

○広域化を検討しなかった理由

知見・人員の不足、公営企業会計の適用等の業務を優先、検討の必要性を感じない など。

○広域化を実施しなかった理由

地理的な条件等により経費節減が出来ない、財源不足、関係団体間の調整が難抗 など。

○広域化が進むと思われる内部的な条件

人員の確保、自治体の調整、予算の確保 など。

○広域化が進むと思われる支援策

財政的支援、都道府県等の第三者の調整、ノウハウの提供 など。

広域連携等の事例：

○消防の場合

○国保の場合

○下水道事業の広域化（特に詳しく）、奈良県の簡易水道の広域連携の推進モデル

二日目（午後）：官民連携、PFI、PPPについて

官民連携の推進：アベノミクスの「第三の矢」における「民間投資を喚起する成長戦略」⇒空港、上下水道、道路をはじめとする公共施設について、民間事業者による経営へと転換することにより新しい価値を生み出す経営手法であると説明。

PPPについて：行政と民間が連携してお互いの強みを生かすことによって最適な公共サービスの提供を実現し、地域の価値や住民満足度の最大化を図るもの。

官民連携のイメージ：現在直営している事務業務を民間に委託できない業務、できる業務はないか。どんな方法で委託できるのか。

○PFIの概要、実施方法、手続き、具体例、評価方法、事業スキーム

○コンセッション方式

○下水道事業における現状と民間活用

◇ 受講して参考になった点等

○上下水道事業政策について

話題になっている水道法の改定の背景を学ぶことを目的としたことは、財政的な課題をどのように解決していけるかが求められている。「命の水」の重要性を感情論だけでなく、財政的な運営面からどのように指摘していけるのかのヒントが得られたと思う。現状を把握し、最適な道筋を市民生活の視点から発言につなげていきたいと思う。また専門的な知識の積み重ねや技術の継続性をどのように確保していくべきかの検討も真剣に考えていかなければならないことも参考となった。

安くて安全な水を市民の多くが望んでいるが、今後の自然災害も考慮していくなかで、管路や施設、設備の更新という大きな課題に議会としても真摯に向き合う必要性を感じた。

○広域行政、官民連携の在り方について

広域行政については、私は反対の立場をとっている。それは、これまでなぜ行政が担ってきたのかを考えると、委託、連携には慎重でなければならないと、今回の研修を受講した今でも同じ考えである。しかし、財政的な視点からそのことを声高に言い続けるだけではなく、将来を見据えた中で、財政面から経費の削減をせまられていることも事実であり、すでに広域化された国保や今後検討していくべき分野について、議員としてどんな点をチェックしていくことが求められるのかというその点での具体的な事前調査や、導入可能性の調査等への視点が持てたことはよかったと考える。また、官民連携の形もそれぞれの特徴があり、その特徴を生かす分野はどんな業務なのかは、今後事例を検証していくことも必要だと感じた。

(別紙5)

平成31年2月4日

野田市議会議長 鶴岡 潔 様

会 派 名 市民ネットワーク

代表者氏名 小室美枝子



出張調査報告書

調査のため出張しましたので、その概要を下記のとおり報告します。

記

1. 出張者名 小室美枝子

2. 出張先及び研修名称等

(場 所) 東京都豊島区東池袋1-6-4

(会 場) アットビジネスセンター池袋駅前別館

(研修会名) 自治体議員が知っておくべき「新地方公会計の基礎知識」

1. 新公会計制度を理解しよう
2. 官庁会計の決算と見方とチェックポイント
3. 新公会計制度の財務書類との見方とチェックポイント
4. 議会で活用しよう

3. 出張期間

平成31年1月25日

4. 報 告

◇ 研修会等の状況

①開催時間 午前 10 時 00分～ 午後 5時 00分

②講師等氏名 宮澤 正泰氏 (宮澤公会計研究所 代表)



◇ 参加の目的

財政健全化が叫ばれ、公会計の導入が進むなか、財務書類の見方、活用の仕方の理解を進めるため

◇ 会議の内容

1. 新公会計制度を理解しよう

・現金主義会計ではだめなの？・・・日本国憲法-財政法に基づく現金の支払いが決められており、現金主義は住民説明に必要。

・発生主義について・・・修正現金主義での限界⇒出納整理期間

・複式簿記・・・理解するに越したことはない

○複式簿記 これだけは覚えよう

・複式簿記は2面的な記録を行う

・5つの要素に分類（費用、収益、資産、純資産、負債）

・貸借対照表と損益計算書

・夕張市は、なぜ破綻したの？・・・人口減少⇒炭鉱に代わる産業（借金に依存）⇒財政が硬直化⇒不適切な会計処理

・不適切な会計処理の事例から不正が起きにくい対策として⇒意識改革、不正が起きにくい複式簿記の導入や出納整理期間の見直しなどの環境整備

2. 官庁会計の決算の見方とチェックポイント

・決算がわからなければ、予算がわからない（現行制度の現金主義会計の補完としての発生主義）

・決算書類がどのような性質があるのかを再確認

・歳入歳出決算書の基礎資料 それぞれの言葉の理解

・官庁会計の分析を決算カードで活用する（決算カードは財政分析にうってつけの資料である。特に歳入・歳出は自治体間の比較に必須のデータである。）

⇒①自治体の人口②収支状況③収入（歳入）を把握④地方交付税の仕組み

⑤どこにお金を使っているのか

3. 新公会計制度の財務書類の見方とチェックポイント

・財務書類の概要について（貸借対照表、行政コスト計算書、純資産変動計算

書、資金収支計算書、注記、付属明細書)

4. 議会で活用しよう

- ・現金の流れと財務書類の相関関係図
- ・事業費を含めたフルコスト情報
- ・施設マイナンバーのイメージ
- ・指標の見方 (財政の健康診断) 住民一人あたりの資産額、有形固定資産の行政目的別割合、歳入額対資産比率、有形固定資産減価償却率 (資産老朽化比率)、社会資本等形成の世代間負担比率 (将来世帯負担比率)、住民一人当たり負担額、基礎的財政収支 (プライマリー・バランス)、地方債の償還可能年数、住民一人当たり純経常行政コスト、行政コスト対財源比率、受益者負担の割合
- ・習志野市の活用事例 (バランスシート探検隊事業)
- ・一般質問を活用し、公会計を推進しよう

◇ 受講して参考になった点等

そもそも公会計制度 (発生主義、複式簿記) の導入が進められる中、その活用は十分活用されているとは言えない。この制度が、すでに昭和37年に会計制度改革の答申にあったと知り驚いた。当時も反対意見があり、導入までには時間を要したことが分かった。時間はかかったものの税金をどのように使ったのか? 市民生活向上にどのように活用されたのか? 将来にわたる負担がどの位あるのかを調査し、提案し、修正すべきときは意見すべきであり、そのために財務書類の見方を大枠で学ぶことが出来た。

しかし、会計制度の理解はそう簡単に習得できないと同時に、予算決算審議に求められる知識と制度の理解はまだ十分とは言えないため、今後も機会を設けて学ぶ必要がある。

今回の講師は、千葉県習志野市の会計管理者を退職し【公会計】の指導をしている方であった。講義後に質問を受ける時間があったが、その質問の内容を聞いて感じたことは、議員の理解はまだ十分とは言えないことだった。他人事ではなく、これまでの現金主義、単式簿記をベースに新たな制度のメリットを活用していきたい。

【参考になったポイント】

○複式簿記の2面性

⇒2面的な記録(例:車を現金で購入した場合、車という(固定)資産のプラスが発生し、現金を支払うという(流動)資産のマイナスが発生するという基本的な考え方)

○複式簿記:5つの分類

⇒貸借対照表と損益計算書にある5つ(資産・純資産・負債と費用・収益)に分類し自治体の会計に当てはめてみると理解しやすいと思った。

○指標について(指標から見えること)

⇒次世代に残せる資産を指標によって、他市との比較や経年で見た時の進捗を数字で確認できるので、一つの参考としていきたい。

(別紙5)

平成31年2月4日

野田市議会議長 鶴岡 潔 様

会 派 名 市民ネットワーク

代表者氏名 小室美枝子



出張調査報告書

調査のため出張しましたので、その概要を下記のとおり報告します。

記

1 出張者名 小室 美枝子

2 出張先及び研修名称等

(場 所) 東京都中央区京橋 1-7-1 戸田ビルディング

(会 場) TKP東京八重洲カンファレンスセンター

(研修会名) 地方議員研究会 財政の質問のポイント

午前 議員が知っておくべき財政の話 基礎編 I

午後 議員が知っておくべき財政の話 基礎編 II

3 出張期間

平成31年1月30日

4 報 告

◇ 研修会等の状況

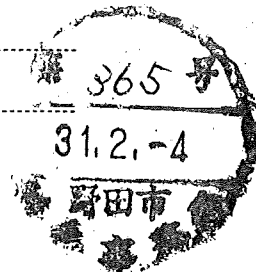
①開催時間 午前 10時 00分 ~ 午後 4時 30分

②講師等氏名 程岡 俊和氏 (大阪府寝屋川市保健福祉公社清算人

福祉総務課長)

◇ 参加の目的

・財政に関わる知識と情報



・平成31年度の予算のあらまし

・地方交付税制度について

・臨時財政対策債についての情報

以上の項目が講座の内容にあり関心を持ち、3月議会の予算審議に活用できるように学ぶことを目的とした。

◇ 会議の内容

財政の質問のポイント 基礎編Ⅰ

○財政の基本的知識と用語の解説

○予算の種類・内容・・・予算の原則、議員として予算を審議するために押さえておきたいこと、会計年度独立の原則（のために自治体の予算を理解するためのポイント及び用語の解説、どのようなケースに使うのか等）

予算公開の原則・・・公開はされているが、市民にとってわかりやすい内容であるか、見てわかるか

○歳入・歳出・科目別予算のあらまし（会計用語と注意点）

○予算編成から決算まで（当初予算、補正予算、決算）、当初予算の編成日程（イメージ図）

予算編成方針・・・首長の考え方、当該年度の主な事業等

○予算の公表・・・住民に情報を提供することが義務付けられている（わかりやすい情報か）

○決算の意義と調製（決算及びその付属書類）

○決算の審議と認定、決算の公表

○歳計剰余金の処分・・・積立または地方債の償還にあてる（1/2以上が条件）、基金に編入、一般財源としての処分

剰余金がなく決算上赤字になると翌年度歳入の繰上充用という措置することになる。

○決算分析と決算統計・・・決算カードの活用（類似団体や経年での分析に有効）、用語の理解と指標の活用

財政の質問のポイント 基礎編Ⅱ

○地方交付税制度の徹底解説

地方財政計画（歳入、歳出の見込み額とその内訳）

○参考資料として「平成31年度地方財政対策のポイント」

○幼児教育の無償化に係る財源の確保（内訳等のチェック）

○財源不足の補填（特に臨時財政対策債について）

○地方交付税とは…その性格、総額、種類（普通交付税、特別交付税、震災復興特別交付税）

○普通交付税の算定（用語の理解含め）、基準財政収入額の算定（例題として基準財政需要額が同じA市・B市・C市を仮定し基準財政収入額が異なる場合のケース研究）

○臨時財政対策債のからくりと議会答弁の真実

○地方債・・・その役割など

○補助事業に対する交付税措置・・・財源充当など

○予算化されやすい予算要望について

◇ 受講して参考になった点等

○財政に関する用語や指標の見方は、その都度確認できるように表にしておいている。なかなかなじみのない用語だったり、似通った用語のため常に活用しながらなじみのある財政用語にしていきたい。

○決算カードをしっかりと理解して、予算委員会に活かす・・・「いまだに、議員であっても決算カードを見たことがない議員もいる」と指摘された。意識的に活用する機会を増やしていきたいと思う。これまでも決算カードを確認してから、決算委員会予算委員会に参加してきたつもりだが、なかなか活かし切れていないことは自覚していた。今後の活かし方を工夫していきたい。

○予算の内容をチェックする場合、項目ごとに何のためにどの項目を質問して、どう評価するのか？まとめておく必要があると思った。今後、自らのレベルアップのために挑戦していくための参考となった。

○地方交付税について学んだことが大変良かった。具体的に決まっていることで予算・決算の質問には使えないかもしれないが、地方交付税の決定の基準等を理解していくとその内訳もわかり、税制とのつながりも理解しやすいと思った。

○今回、事例として3市、同じ基準財政需要額であっても標準税収入によっ

て異なることを説明してもらった。人口減少と税収減の現実に、福祉や教育の政策を打ち立てられるのか？を念頭に置きながら、今後の審議に臨みたい。